

全日本病院協会 会員病院  
各位

公益社団法人 全日本病院協会  
会長 猪口 雄二  
医療の質向上委員会  
委員長 今村 康宏

## 「DPC分析事業 MEDI-ARROWS IIIrd」 無料テストユース募集のご案内 ～2024年7月リリース新機能のご案内～

平素は当協会の活動につきまして格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、MEDI-ARROWS IIIrd にリニューアルした直後から参加病院の意見・要望を取り入れる事で、更に使い勝手も向上しております。

今回、以下の新機能を追加したのでご案内いたします。

### 【2024年7月リリース新機能】

#### 1. 看護必要度分析

2024年度の診療報酬改定では「看護必要度」について、該当患者割合の基準の見直し、平均在院日数の短縮、看護・介護の手間を評価したB項目の廃止など、急性期一般入院料1を届け出ている病院にとっては厳しい内容となっております。

今回リリースした「看護必要度分析」では2024年度7対1用の判定基準①、②のそれぞれの患者割合と判定結果を表示します。判定基準①、②達成状況を病院全体・病棟別にモニタリングする事が可能です。

#### 2. 病棟機能別ダッシュボード

病棟種別（急性期・地域包括ケア・回りハ等）ごとに経営指標を算出のうえ、過去実績との比較結果をロジックツリー形式で表示することが可能になりました。

#### 3. 主治医別患者数、割合グラフ表示機能

主治医別の患者数及びDPC入院期間（I, II, III）ごとの退院患者割合が表示可能となり、傾向を把握できます。

会員病院の皆様方には是非、**無料テストユース**をこの機会にご体験ください。（申込から使用開始まで約2週間、お試し期間は2か月）。

### <MEDI-ARROWS IIIrd テストユース申込方法>

参加を希望される場合は全日本病院協会 HP の  
「DPC分析事業」のページよりお申込みください。  
<https://www.ajha.or.jp/hms/dpc/index.html>

DPC分析事業



（お申込・お問い合わせ先）

公益社団法人 全日本病院協会事務局 DPC分析事業担当  
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町1-4-17 東洋ビル11階  
TEL 03-5283-7441 FAX 03-5283-7444 E-mail dpc@ajha.or.jp

# 2024年7月リリース新機能の概要

※表示されている画面は開発中のものです。

※表示されている画面は新機能の一部です(2024年7月時点)。

## 1. 看護必要度分析

### 看護必要度分析

#### 看護必要度を満たす患者割合(2024年度7対1用)

※対象年月が2024年6月以降の期間を対象に算出します。

看護必要度Iは許可病床数200床未満かつ看護必要度IIによる評価が困難であることに正当な理由がある場合のみ適用可能です。

判定基準①、②それぞれの患者割合と判定結果を表示します。

	ア 入院患者延べ数	基準①		基準②		判定	
		イ A3点以上、C1点以上の入院患者延べ数	ウ 該当患者割合(イ/ア)	エ A2点以上、C1点以上の入院患者延べ数	オ 該当患者割合(エ/ア)	基準①	基準②
看護必要度I	35人	28人	80.0%	29人	82.8%	○ (基準値:21%)	○ (基準値:28%)
看護必要度II		11人	31.4%	17人	48.5%	○ (基準値:20%)	○ (基準値:27%)

## 2. 病棟機能別ダッシュボード

### 病棟機能別ダッシュボード

経営指標ロジックツリー 改善効果シミュレーション ダッシュボード **病棟機能別ダッシュボード**

対象年月 2020年4月 ~ 2020年6月 自院比較値 前月値

#### 病棟機能別ダッシュボード

以下のボタンで参照する病棟機能を選択します。  
※選択が不可能な場合はマスタ設定画面にて各病棟機能に対応する病棟コードを登録してください。

高度急性期 急性期 地域包括ケア 回リハ 療養 緩和ケア その他

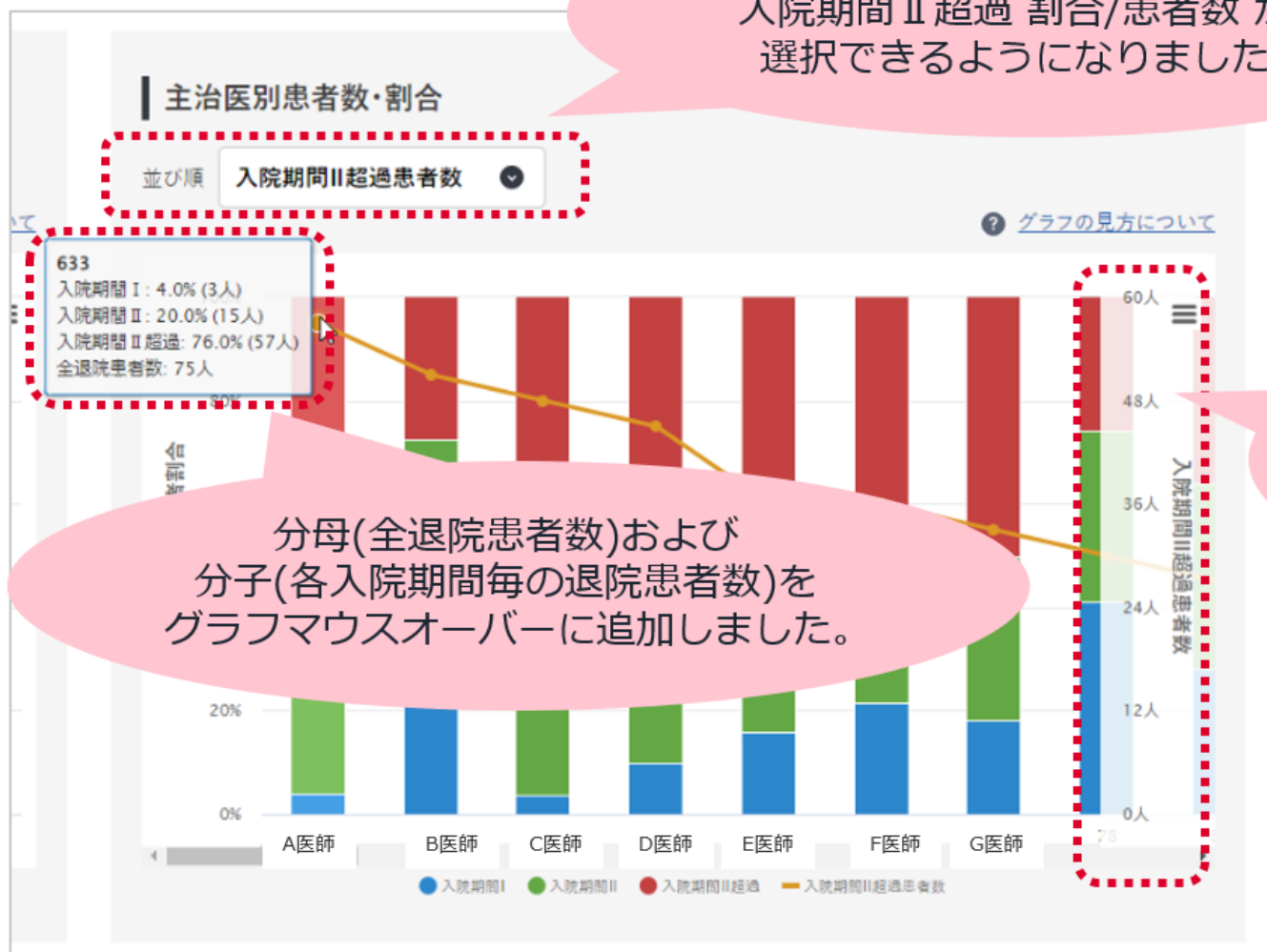
<b>入院収入</b> 選択期間: <b>3,770.6</b> 百万円 比較対象期間: <b>2,489.5</b> 百万円 前期間比: <b>+1,281,131,687</b> 円	<b>入院単価</b> 選択期間: <b>57,998</b> 円 比較対象期間: <b>57,815</b> 円 前期間比: <b>+182</b> 円	<b>延患者数</b> 選択期間: <b>65,013</b> 人日 比較対象期間: <b>43,059</b> 人日 前期間比: <b>+21,954</b> 人日	<b>病床稼働率</b> 選択期間: <b>84.1%</b> 比較対象期間: <b>83%</b> 前期間比: <b>+1%</b>
	<b>平均在院日数</b> 選択期間: <b>33.5</b> 日 比較対象期間: <b>33.5</b> 日 前期間比: <b>0</b> 日	<b>新入院・新入棟患者数</b> 選択期間: <b>5,241</b> 人 比較対象期間: <b>3,393</b> 人 前期間比: <b>+1,848</b> 人	

病棟機能別のタブで参照する病棟機能を選択します。「高度急性期」と「急性期」を指定することでDPC算定病床の平均在院日数や入院単価等を把握することが可能です。

クリックすると選択した年月毎の推移を確認する画面ウィンドウが表示されます。(次ページ)

### 3. 主治医別患者数、割合グラフ、患者数の表示機能

#### 患者特性分析画面



グラフの並び順を  
入院期間 II 超過 割合/患者数 から  
選択できるようになりました。

分母(全退院患者数)および  
分子(各入院期間毎の退院患者数)を  
グラフマウスオーバーに追加しました。

グラフの軸に  
入院期間 II 超過の  
患者数を追加しました。

# 全日病DPC分析システム（MEDI-ARROWS IIIrd）について

## 1. 導入・使用料（税別）・サービス一覧

利用開始月から3月末日までの年間利用となります。利用開始翌年度からは、年度更新となります（年度途中の参加の場合、初年度は参加月から年度末までの月割となります）。

病床数 (総病床数)	フルパッケージ版		Lite版	
	初期費用	利用料（年）	初期費用	利用料（年）
0 ～ 200	※ 価格については全日病事務局へお問い合わせください。			
201 ～ 300				
301 ～ 400				
401 ～ 500				
501 ～				
機能範囲	定型機能、自由分析機能		定型機能	
標準ライセンス	・ 定型機能：20ライセンス（上限） ・ 自由分析機能：3ライセンス（閲覧権限）		・ 定型機能：20ライセンス（上限）	
(追加ライセンス)	・ 自由分析機能（1追加）：①閲覧権限、②作成権限 ※ 価格については全日病事務局へお問い合わせください。		-	
標準データ量	・ 過去4年分+当該年度			
特記事項	・ Lite版からフルパッケージ版に移行する場合、病床数に応じた初期費用並びに利用料が発生します。 ・ 操作説明会は初期費用内に含まれます。（開催方式：集合研修 or Web、開催時期：10月中～下旬）			

## 2. 新たなサーバー機器の設置が不要

MEDI-ARROWS IIIrd クラウド環境を利用し、サービス提供をしております。病院内に新たにサーバー機器を設置する必要はありません。既にインターネット回線をお持ちであれば、新たに回線を用意する必要もありません。

## 3. 新たなデータの用意が不要

厚生労働省へ提出されているDPC調査データのみ使用するため、新たにデータを用意する必要はありません。

## 4. 診療情報分析

経営指標（収入、症例数、紹介率、看護必要度基準）や、臨床指標（平均在院日数、手術実績、ジェネリック使用率）など、よく使われる指標の分析画面を装備しております。見たい箇所をクリックし、簡単な操作で分析ができます。

## 5. 自由分析（※フルパッケージ版のみ）

MEDI-ARROWS IIIrd は、他院事例や各種指標を自由にダウンロードして二次利用を可能にしています。また、分析代行サービスの提供も行っているため、分析時間が十分に確保できない、分析に不慣れな方へも十分なフォロー体制を整えております。

## <全日病DPC分析システム（MEDI-ARROWS IIIrd）の主な特徴>

1. 誰でも経営課題をパッと把握 経営指標ロジックツリーで経営状況を可視化。ベンチマークで課題を一目で把握可能です。
2. 改善効果をパッとシミュレーション ベンチマークを基準にカンタンに目標設定。各指標への影響も考慮し改善効果を予測します。
3. 病院独自のレポートをパッと作成 必要なデータ、グラフ形式をクリックするだけで、カンタンに病院独自のレポートを作成する事が出来ます。